

有機農業の魅力アピール フードエヴアールで開催

鶴岡市有機農業推進協議会(志藤正二会長)の主催で15日、「オーガニック・ミーティングin鶴岡」が鶴岡駅前のつるおか食文化市場F O D E V E R (フードエヴアール)で開かれました。

フリートークでは、志藤正二会長とアルケツチャーノオーナーシ

エフの奥田政行氏、温海つ子給食センター栄養教諭の関根淳さんの3人が、フリーアナウンサー佐藤暁子さんをコーディネートに、「今、伝えたい有機農産物が語ること」をテーマに意見交換しまし

た。有機栽培米を使った料理実演試食や有機栽培の食べ比べ、有機農業者とのパネル交流が行われ、多くの参加者に有機農業の魅力がアピールしました。

庄内農高同窓会が 藤島でクリスマスパーティー

庄内農業高校瑞穂同窓会の藤島地域連絡協議会(工藤正喜会長)は12月1日、クリスマスパーティーを藤島地区活動センターで午後5時30分から開催します。今年度の講師は奥山善宏氏で、「ドイツから見た日本」のテーマで講演します。

子息で藤中・庄内農高を卒業。ニワトリの雌雄鑑別士としてドイツで10年間生活した体験談を語るとのこと。参加費は男1000円、女500円。お問い合わせは工藤会長まで(電話64・2281)。

昨年度は庄内農高卒業生の加茂水族館の奥山和也館長が講演。



有機農業をテーマにフリートーク



つや姫やコシヒカリ、ササニシキなどの食べ比べ

東郡電気事業ものがたり

5

東田川郡電気事業の偉大なる軌跡
早坂清輔(上町)

初代管理者 関原弥里
のプロフィール



(写真・関原弥里)



(写真・奥山良平)

主任技術者 進藤陽吉

■発電設備

名川発電所1600kw、梵字川発電所300kw(合計4600kw)

※参考：鶴岡水電発電3ヶ所3310kw、受電2000kw

■送電設備

名川連絡線、名川線、藤島線、大泉線、朝丸特高受電線：線路巨長54・9km

■変電設備

藤島変電所、余目変電所、黒川変電所



(今に引き継がれている)

■配電設備

線路巨長528・9km、需要者屋内設備及び営業設備、散宿所管内各町村に24ヶ所

■固定資産

278万8110円

■需要状況

電灯1万5779戸

電力 4万0109灯

その他 1745戸

1380kw

1535戸

95kw

5戸

3270kw

組合電気事業廃止時の施設・設備など

昭和18年(1943)、戦時下の配電統制令で組合電気事業は東北配電(株)に譲渡され廃止となった。

■代表者(組合長)

奥山良平(狩川村)

ある中国残留孤児の生涯⑧

新町 齋藤留治

中国養父母との暮らし
(その2)

私(S男)は、いつの日か日本に帰る事が出来ると信じながら、馬車曳きやトウモロコシ栽培等をして働いた。父母を失い、生きるあての無かった私と弟(弟は別の養父母に貰われていったので、容易に消息を掴めなかったが、後日探す事が出来た)は、「すきをねらって食いものをあさったり、汚水を飲んだり」と、ただ生きていくだけの野宿生活だった。そんな生活から私達を救ってくれた上に、貧しい自分達の食事を一食減らして育ててくれた養父母との生活は、辛い中であつても生きていけるという希望を持つ事が出来た出会いだったと思つている。

日本敗戦後の中国では、日本人への反感が吹き荒れ、私の養父母もしかし、大半の養父母達は子どもが日本人であるという事を隠し、バレそうになると引越しまでもして、私達残留孤児をかばいぬいてくれた。

私も学校へ行けば「チビ鬼日本人」の子どもと虐められたので、学校に行く事は出来なかった。

そのせいで字の読み書きが殆ど出来なくなつてしまい、日本に帰国後の生活も苦難を極めるものになつたと思つている。

やがて25歳になつて中国人女性と結婚した

が、中国の政治情勢(文化大革命)の為に肉親捜しを恐れていた。

この時、私を育ててくれた中国人養父は、「日本人の残留孤児を育てた」という事だけで、厳しい尋問や取り調べを受けてしまった。私自身も取り調べと批判を受け、私の子ども達も差別を受け、学校に行く事が出来なくなつてしまった。

1972年、田中角栄元首相と周恩来首相の間で日中両国の国交回復。後に友達から「お前の肉親捜しは可能になつたよ」と教えられ、昭和53年になつてやっと肉親捜しをする決心がついた。

(私・齋藤が聞いた中国のよもやま話は、中国では横断歩道を渡

るつとして人が立っていないても車は止まってくれない。交通ルールで優先するのは人や車でも無く道路を渡るつとめる「勇気」が必要だ。

私自身も重慶で中国の知人と一緒に道路を渡るつとした時、危なくつて道の真ん中で立ちんぼ。でも知人は私を引っ張つてスイスイ平気顔だった。

私達が毎日何度も使う「トウモロコシ」(発音は違つ、中国語での意味は女性の体の大事な部分を指すとか、中国に行つた時つつかりチャットしては睨まれるかも。)



ダフネ記者殺害事件で「表現の自由」(21条)の大切さ思う

―あらためて憲法を学ぶ― 青山崇

先号に「少数派権」という聞きなれない言葉を書いた。少数派の権利ということであり、少数意見の尊重と言つた。

制定当時は「民主主義」多数決ではないこと、少数が多数に変わることもありうる、

そのため憲法21条1項の「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する」、すなわち多様な表現の自由は非常に大切であることを、学校でも力を入れ、今

から400年ほど前、

地動説を支持して、教会から処刑されたガリレオ・ガリレイなどを例に教えた(それでも地球は回る)は、彼の死後に作られた伝承。

しかし表現の自由抑圧は今も止まない。権力の常套手段である。

マスコミも報道したが、しんぶん赤旗14日付潮流」で初めて知った事件でシヨックを受けた。地中海マルタ国のダフネ・カルアナガリチア記者の殺害事件である。彼女は「パナマ文書」

をもとに、自国の首相妻が、税逃れのためにタックスヘイブン(租税回避地)の利用を告発してきた。10月16日、自宅を出たところ、車内に仕掛けた爆弾が爆発し殺害された。



なお、国際NGO「国

境なき記者団」による

と、今年これまで殺害された記者は48人にのぼるといふ。「国境なき記者団」は言論の自由擁護を目的としたジャーナリストによる非政府組織で、世界自由報道ランキングを発表、日本の識者間で信ぴょう性が論議されているが、日本は2010年まで二桁台であつたが、福島原発以降、そして安倍政権でさらに下向き、昨年は72位になつたといふ。

きびちよ



税金を逃すな

俺の親父は、生命保険に入つてなかつたから、葬儀の翌日に資産証明で相続の相談をしたものだったが、使う

に困る金を税金のかからない処に隠しておいたらどうなるんだろうなんて思つたりして。

▲本人が管理している物はある訳がないし、会計士などが管理している物も、本人が居なければ出ることはないだろうし。隠した物は相続財産にはならないんだ、というのも、

▲また税金のがれの文書が世界中を驚かしている。前回は去年の4月でパナマ文書と言つたが、今回ののはパラダイス文書といい、前より大きな資料で1340万件なんだと力。

▲これの逃れている税金は58兆円になると。うち日本分は千件を超えてるもので5兆円の税

金になるとの報道だ。▲財布に3千円入つていれば安心する俺には関係ないことだけれども、勧誘にくるわけでもないだろうから、どんなことからそこに口座を開ける事が判るんだろうかー。

▲鳩山邦夫さんは、今は無いと言つてたようだが、その隠し財産は何処にいつたのか。俺達の貯金からは利息の20%を自動的に差引いているんだが、彼のその分はどうなつていたんだい。税務署から聞きたいですネー。

▲面白いのは英国の女王さんの名義でそこに隠し財産があつたという報道。女王さんでも税金を払いたくなかつたという事でしょう。

▲具体的に政治家・経営者・著名人などの名前が明らかになつていくとの報道だから、公平な課税の面からも国の名誉にかけて調べてくれよナ。麻生大臣。

(石川)